



東与賀校区

社協だより

発行／東与賀校区社会福祉協議会 事務局／東与賀保健福祉センター内 ☎0952-45-8022

会長あいさつ

東与賀校区社会福祉協議会 会長 富吉 宣仁

平素から東与賀校区社会福祉協議会の運営には、関係諸機関・各団体の皆様からご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は昨年5月から「5類」へ移行し、社会活動、経済活動ともにコロナ前に戻りつつあります。東与賀校区社協としましては、今後も感染者数の推移に留意しつつ、またインフルエンザの感染にも注意しながら事業を実施しますので、引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。

ところで、社会福祉の原点は慈善事業がそのスタートといわれており、全国的には明治41年の中央慈善協会が社会福祉協議会の前身です。当時は窮民救済をその主眼としていましたが、その後、社会事業として社会福祉事業へと発展を遂げ、社会的に弱い立場にある人や少数派といわれる人々にも福祉の対象が広がってきつつあります。ただ、近年は貧富の差が拡大してきており、表に出てきにくい貧困が進んできているように感じます。

福祉を取り巻く環境は厳しいものがあり、中でも近年は地域活動の担い手不足が顕著です。年金受給開始年齢の引き上げや働き方改革の進展により、70歳以上の人人が「現役」として働く職場も増えています。しかし、高齢化が進行する地域の視点からすると、地域活動を担ってくれる「現役」をリタイアした「若手」がいないという現実に直面します。自治会長や民生児童委員など各種役員、委員のなり手不足は地域活動の担い手不足の典型です。

時代は昭和から平成、そして令和へと変わり、家族の形態も大家族から核家族へと変化しました。隣近所との交流も希薄になり、支え合いながら暮らす地域のつながりが少なくなっています。さらに、少子化や高齢化の影響で高齢者の独居や高齢者だけの世帯が増加し、空き家問題も深刻化しています。

このような状況を踏まえ、「人と人を繋ぐ」ことを念頭に、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり」を目指し、微力ながら地域福祉の推進に努めて参ります。皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ハッピー食堂が開店 ~地域のみんなと一緒に楽しい時間~

令和6年1月13日、東与賀農村環境改善センターにハッピー食堂が開店しました。この催しは、「東与賀ハッピークラブ」が主催し、東与賀校区社協・東与賀公民館が共催しました。

当日のメニューはカレーライスで、地域の大人も子供も参加できる食堂です。料金は高校生～大人200円、子供・中学生100円。1日だけの営業でしたが、参加者は笑顔で会話を交わしながら美味しい食事を楽しみました。



シチメンソウヤード周辺を清掃

令和5年11月19日、東与賀海岸のシチメンソウヤード周辺で佐賀南ロータリークラブの呼びかけによる清掃活動が行われました。この清掃活動には、東与賀校区社会福祉協議会も佐賀市東与賀支所とともに毎年協力しています。

今年も「シチメンソウを育てる会」や「まちづくり協議会」など町内外の約300人の参加者が、シチメンソウヤードに漂着したプラスチックごみ、流木、空き缶などの回収作業に取り組みました。



校区社会福祉協議会総会を開催

令和5年5月14日、東与賀農村環境改善センターで令和5年度校区社会福祉協議会総会を開催しました。令和4年度校区社会福祉協議会事業報告等の議案は審議の後、承認されました。提案した議案は以下のとおりです。

- ・令和4年度東与賀校区社会福祉協議会事業報告について
- ・令和4年度東与賀校区社会福祉協議会決算及び監査報告について
- ・令和5年度東与賀校区社会福祉協議会事業計画(案)について
- ・令和5年度東与賀校区社会福祉協議会予算(案)について



福祉協力員研修会を開催

令和5年7月30日、東与賀農村環境改善センターで校区社会福祉協議会主催の福祉協力員研修会を開催しました。この日の研修会には、福祉協力員の他、自治会長、民生・児童委員にもご参加いただきました。

研修会の講師は佐賀市社会福祉協議会の松田優希氏にお願いしました。研修では、東与賀校区を含む地域の見守りの現状、福祉協力員の活動内容、福祉協力員の情報共有の場である福祉連絡会などについて詳しい解説がありました。

令和6年2月末現在、東与賀校区の32単位自治会のうち、4単位自治会には福祉協力員制度が整備されていません。未整備の単位自治会については、ぜひ今後の検討をお願いします。



ふれあい会食交流会を開催

令和5年11月9日、東与賀保健センターで校区社会福祉協議会主催の「ふれあい会食交流会」を開催しました。この会食交流会は、東与賀町内の「70歳以上で一人暮らしの方」と「75歳以上の方だけの世帯」を対象としており、当日は51人の方にご参加いただきました。会食後は、「市文化連盟東与賀支部」や「めぐみ園」の皆さんによる踊りなどをはじめ、腹話術、bingo大会が行われ、参加者に楽しんでいただきました。

この会の開催には、「民生・児童委員協議会」、「食生活改善推進協議会」、「市文化連盟東与賀支部」、「めぐみ園」、「東与賀駐在所牧瀬様」、「ボランティアの友」、「おたっしゃ本舗」など多くの皆さんのご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。



佐賀市社協担当者紹介

東与賀校区を担当しています、佐賀市社会福祉協議会の中島真・中島雅・松田・三好です。

私たちは、東与賀にお住まいの子どもから高齢者までさまざまな年代の方に関わり、地域の方や関係機関などと協力しながら、一緒にお困りごとの解決に向けたお手伝いをします。

また、地域における見守り活動の推進や居場所づくりなど、いつまでも住みやすい地域であるように地域のみなさまと一緒に考えていきたいと思っています。お困りごとや気になること等がありましたら、お気軽にご相談ください。

【南部エリア担当】



東与賀小学校の「もちつき会」に助成

令和6年1月31日、東与賀小学校校庭でPTA役員の協力による「もちつき会」が開催されました。この「もちつき会」は当初、昨年12月10日に実施予定でしたが、インフルエンザ流行のため延期されました。最近は家庭で「もち」をつくことも少なくなっています。子どもたちにとって、「もち」をつくまでにいろいろな準備や作業があることを知る貴重な機会になったのではないでしょうか。

東与賀校区社会福祉協議会は、この「もちつき会」に協力する意味で助成を行っています。今後もさまざまな形で支援ができるよう考えています。

おつかれさまでした!



校区社協意見交換会を開催

令和5年4月20日、東与賀農村環境改善センターで校区社会福祉協議会意見交換会を開催しました。この意見交換会は校区社会福祉協議会の構成団体の中で、理事を出しているない団体の代表者を対象に実施しました。理事を出しているない団体の意見等は聴く機会が少なく、そのためにこのような場を設けることで校区社協の事業計画に役立てるとともに、構成団体間の意思疎通を図るために開催しているものです。

この日は、令和4年度の校区社協事業実施状況・予算執行状況、令和5年度の校区社協関係の助成金・校区社協事業等について意見交換を行いました。

なお、令和5年度の校区社協の構成団体は表のとおりです。

東与賀校区社会福祉協議会構成団体

理事を出している団体	理事を出していない団体
自治会長会	スポーツ協会
民生児童委員協議会	青少年健全育成協議会
まちづくり協議会	佐賀市食生活改善推進協議会東与賀支部
老人クラブ連合会	佐賀市身体障害者福祉協会東与賀支部
文化連盟東与賀支部	おたっしゃ本舗
ボランティア推進協議会	めぐみ園
消費者グループ	ひがたの里
子どもクラブ育成会連絡協議会	ボランティアの友
東与賀公民館	ハッピークラブ

設置型体温検知器を購入

東与賀校区社会福祉協議会は、佐賀市社会福祉協議会(佐賀県共同募金会佐賀市支会)の助成を受け、設置型体温検知器を購入しました。この購入助成事業は、佐賀市内で地域福祉活動を推進する事業を対象としており、また、地域住民に赤い羽根共同募金が地域で活用されていることを広く周知できるものとされています。

購入した体温検知器は、昨年5月から市社会福祉協議会南連絡所(東与賀保健福祉センター)に設置しています。研修会等の受付業務を迅速かつ安全に行うなど、事業実施の際に活用しています。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます!

